



河川洪水浸水想定区域
 下のマークは、河川の氾濫により浸水した場合に予想される水の深さです。
 The mark below refers to the forecasted water depth in case river water has overflowed or flooded.

10.0～20.0m 未満の区域
5.0～10.0m 未満の区域
3.0～5.0m 未満の区域
0.5～3.0m 未満の区域
0.0～0.5m 未満の区域
対象河川
河川等範囲
河岸浸食および氾濫流により家屋倒壊のおそれがある区域

避難所等凡例

記号	日本語	英語
0	避難所	evacuation facilities
0	避難場所	evacuation area

土砂災害警戒区域等

土砂災害特別警戒区域
土砂災害警戒区域

上のマークは、大雨が降った場合災害が発生するおそれがある区域です。
 The mark above refers to areas that may be damaged in the event of heavy rain.

できることから始めよう

災害から身を守るために！

夏から秋にかけて、集中豪雨やゲリラ豪雨、台風など大雨による災害が起こりやすくなります。大雨が降って災害の危険が高まったとき、災害から身を守るためには日頃の備えが大切です。災害から身を守るために、警戒レベルに応じた行動と、洪水・浸水害・土砂災害から命を守ることの重要性を考えてみましょう。災害時には市から発令される情報を確認し、最善の行動をとってください。再度、警戒レベル(本書P2)や情報取得ツール(本書P3)を確認しましょう。

「測量法に基づく国土地理院長承認(使用)R 2JHs 293-1119号」
 「この資料は、さくら市長の承認を得て、同市都市計画基本図(1/2,500)及び管内図(1/10,000)を使用したものである。(承認番号)令和4年2月17日付け都第455号」
 ※使用ピクトグラム… JIS Z8210 [洪水/内水氾濫] [土石流] [崖崩れ・地滑り] [大規模な火事] [鉄道/鉄道駅]